

臨床研究等の情報公開

研究課題名	当院における検体検査パニック値報告体制の改善について
研究機関	青森市民病院 医療技術局臨床検査部
研究内容	<p>当院では、2018年12月より、パニック値や緊急に連絡が必要な検査結果が出た際に、患者安全のために迅速に医師に報告する体制を整え実施していたが、2024年12月に医療事故調査・支援センターより「血液検査パニック値に関する5つの提言」が提示されたことを受け、当院でもこの提言に沿ったルールを定め継続して運用するべく、2025年1月より臨床検査部内でパニック値ワーキンググループを立ち上げ活動を開始した。</p> <p>臨床検査部でのパニック値の見逃し防止、報告漏れ防止、臨床側の対応確認体制の構築、パニック値件数集計、定期的な運用ルールの評価に関するパニック値ワーキンググループの活動についてまとめることで、患者安全の推進に寄与する。</p>
実施期間	研究倫理委員会承認日～令和9年3月31日
対象者	2025年4月以降、血液検査でパニック値が出た患者を対象とする。
実施方法	介入を行わない既存の情報を使用する研究です。情報は診療録（病歴、臨床所見、検査結果など）を使用します。患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開もしません。学会（日本医学検査学会）で発表します。
参加撤回の自由	患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開も行いません。 患者が解析対象となることを望まない場合、研究対象から除外します。 その場合、診療において不利益となることはありません。
問合せ先	<p>研究に関するご質問、資料などについての問い合わせは下記にご連絡ください。</p> <p>研究責任者：三上 悠輔 030-0821 青森市勝田1-14-20 青森市民病院 医療技術局 臨床検査部 TEL：017-734-2171 内線6016 E-mail：uver38astrsk@yahoo.co.jp</p>